

「町長と話しませんか」開催結果報告書

申込団体名	ボランティアサークル・サンキューの会
代表者氏名	会長 神田 八光
日 時	平成 29 年 11 月 11 日 (土) 午前 10 時 55 分から午前 11 時 45 分まで
場 所	別海町役場 101・102 会議室
団体参加人数	27 名
町側出席者	町長 総合政策課長 総合政策課主査
開催概要	<p>1. 現在使用賃借している旧消防庁舎について</p> <p>(団体) 旧消防庁舎で自由に活動ができ大変助かっているが、内壁のカビと雨漏りがひどい。修繕できるものはできる限り自分たちでしているが、雨漏りは屋根裏にビニールを敷いて別の箇所に逃がしているような一時しのぎの状態である。建物が古いが、解体する予定はあるのか。解体する場合、今後の活動は違う場所を考えなければいけないと思っている。</p> <p>(町) 現在、賃借している旧消防庁舎に建物にお金をかける予定はない。耐震などの問題もあるので、基本的に長く使うことは難しいと考えている。今後のボランティア活動の拠点として、現在計画中の生涯学習センターを検討している。</p> <p>2. ボランティア実践者減少の対策について</p> <p>(団体) 会員の高齢化に伴い、会員数が減少している。年をとっても元気な人も必ずいるのでそういう人にも積極的に参加してもらえれば地域のためになる。今後の会員確保のためにもぜひ活動の場をお願いしたい。</p> <p>(町) 会員を増やす活動も大変であると理解しているが、行政が呼びかけして行政が介入してということになると、いろいろな制約、制限が出てくるというデメリットもある。基本的には各団体でお願いした</p>

いが、場の提供や広報等の要望があれば、ぜひ話を聞かせていただきたい。常に前向きに町民の皆さんの要望を受け止め、共に考え行動できる行政体制にしていきたい。

3. 交通弱者への対応について

(団体) タクシーを頼んでも自宅に来るまで 30 分、1 時間待つという話を聞いている。それで我々のような団体が、自家用車で、そういった券を使えるような方法が取れないかと思っている。福祉ハイヤー券の利用対象の幅を広げては？

(町) ボランティアとしてやってもらうのは非常に良いことだと思っているが、それに対して町の助成券を使えるとなると営利になり法律の規制がかかる。交通弱者への対応としてデマンド交通を進めている。町内会や民生委員を通じて、実際に通院や買い物に困っているお年寄りのところに走らせたいと考えている。ただ、それも行政がやるとなると公共交通が走っている路線は走れないという規制がある。

(団体) 報酬については、ボランティアだから不要ですよと言うと、頼む方もなかなか頼みづらいという面がでてくる可能性がある。

(町) 使う側の気持ちも汲みとりながら、ボランティアが行う送迎の負担軽減について手がけていきたい。

4. 空き家の活用について

(団体) 他の地域で食事を週に 1 回ボランティアが独居老人に提供しているそうだが、これから独居老人は増えていくと考えられるので、ボランティアで運営し月 1 回 300 円や 500 円ランチという形で提供できたらと考えている。そのためにも調理できる場を、町の空き家対策で調査しているところで活用ができれば良いのかなと思っている。町の中の空洞化も避けられる。

(町) 空き家については住宅対策担当で調査しているが、家屋が倒壊しかかっている危険なものもある。調査の中で今後持ち家をどうするかの意向を聞いている。家賃や家主の考え方というところの理解も必要になってくるが、提供してくれる家主がいますよというような情報の共有はできると思う。地域会館もあるのでそういった場所の検討も

可能だと思う。食事の提供については衛生管理等の問題もあるので詳しいことは言えないが、食事提供できるサークルがある、希望されるお年寄りの方がいるかどうかを町内活動や民生委員の人から聞いて、橋渡しをするということは役場でも取り組めると思う。

5. 地域ポイントについて

（団体）栗山町のようにエコマネーを取り入れてる行政がある。助け合いの活動について、金品の授受ではなくポイントを貯めて将来自分が使えるシステム作りをお願いしたい。一サークル団体がそのシステムを作ったところで、会員がいなくなれば機能しなくなるので。活動した時間を自分が必要な時にお願いできる制度などがあれば、ボランティアの意欲増進にも繋がる。

（町）金銭的に直接やるといういろいろ規制があるので、地域ポイント（通貨）については非常に良いことだと思う。自分がやる福祉や子どもやいろんなことに対し、ポイントを貯めて町から何らかの形で対策が受けられるように取り組みたいと思う。地域振興にもなると考えている。ボランティアの増にも寄与すると思うので取り組んでいきたい。

